

重点目標：かかわり合う子ども

# すばこ



久留米市立高良内小学校 校長 武下 秀華（児童数515名）

〒 839-0852 久留米市高良内町523-1 Tel 43-4215

## さいご 最後までがんばった持久走記録会

せんげつ せいてん めぐまれた  
先月、晴天に恵まれた

なか かくがくねん じきゅうそうきろくかい  
中、各学年の持久走記録会

じっし 5ねんせい  
を実施しました。5年生は、

がくねんへいさ ため  
学年閉鎖となっていた為に

ざんねん ちゅうし  
残念ながら中止としました。

ていがくねん たいむそう いってい  
低学年はタイム走（一定の

じかんない はしる  
時間内でどれくらい走る



か、こうがくねん きょりそう いってい きょり じかん はし たいりょくこうじょう めざ  
か、高学年は距離走（一定の距離をどれくらいの時間で走るか）で、体力向上を目指しました。

とうじつ ほごしゃ かたがた おうえん がくねん さいご  
当日は、たくさんの保護者の方々に応援していただいたおかげで、どの学年でも最後まで

いっしょうけんめい こどもたち すがた  
一生懸命に走る子ども達の姿がみられました。

わたし ちょうきょりそう にがて よいきろく だ  
私は長距離走が苦手で、良い記録は出せな

ったのですが、いもうと へいき どんどん はしって  
いたのですが、妹は平気でどんどん走って

たのを覚えています。えて ふえて  
たのを覚えています。得手不得手は人それぞれ

がっこう じぶん きろく すこし よく  
です。学校では、自分の記録を少しでも良くなる

はしろう こえ らいばる  
ように走ろうと声かけています。ライバルは友だ

ちではなく、じぶん こころ のようです。ねんせい  
ちではなく、自分の心のようです。1年生にとっ

はじめて じきゅうそう ねんせい おうえん さいご がんばって はしる 1ねんせい  
ては初めての持久走でしたので、6年生が応援にかけつけてくれ、最後まで頑張っている1年生に

おおきな はくしゅ おく  
大きな拍手を贈ってくれていました。



# がつ ぎょうじよてい 12・1月の行事予定

12月1日(月)市SC来校 13:30

5日(火)スタンプラリー集会①赤②青③黄  
委員会活動⑥

6日(水)2年親子レク⑤⑥、5年親子レク⑤  
学期末懇談会⑤1~3年⑥4~6年

11日(月)学期末特別時制週間

(5時間授業・15日まで)

県SC来校 13:30

13日(水)PTA役員会 19:00~

15日(金)市SC来校 13:30

19日(火)5年歯磨き指導①1組②2組③3組

21日(木)移動図書館グリーン号来校 15:10

22日(金)2学期終業式

1月9日(火)3学期始業式

10日(水)学期始め特別時制(12日まで)

11日(木)6年発育測定

12日(金)5年発育測定

15日(月)4年発育測定

16日(火)3年発育測定

17日(水)避難訓練②

6年生中学校入学説明会

18日(木)2年発育測定

19日(金)1年発育測定

22日(月)6年え〜ルピア見学(1組)

23日(火)代表委員会⑥

24日(水)6年え〜ルピア見学(2・3組)

25日(木)給食週間(31日まで)

26日(金)授業参観⑤1~3年、⑥4~6年

5・6年親子規範教育 14:30~15:30

29日(月)県SC来校 9:00~12:30

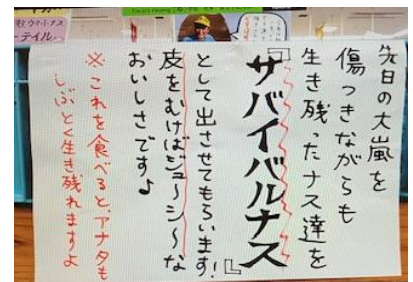
30日(火)クラブ活動⑥(3年生見学)

31日(水)6年租税教室



## あめ ま い ひと 雨に負けず風にも負けず生きていける人に

コロナ禍を機に福岡県朝倉・筑前町で農業と芸人の「半農半芸」を実践する朝倉幸男(本名:町田隼人さん)の講演を聞く機会がありました。朝倉弁の会話や半農半芸をするようになった経緯など、面白おかしく紹介される中、はっとするお話がありました。野菜には傷のない見た目きれいなA品とちょっと傷があり、規格外となるB品とがある。今年、嵐のような大雨・大風の中でナスの表面が傷つき、A品として出荷できずB品となった。しかし、味は何ら問題ない。そこで、道の駅に持って行くときに「サバイバルナス」と銘々して出した。さらに、宣伝文(写真)も付けたところ、これが受けて即売となった。他にも天狗



の鼻のようなものがついたB品ナスをまとめてセット売りしたら(写真)、これまた人気となり、「今日はないのですか」との問い合わせがきたとか。規格に合わない野菜であっても工夫次第で売れるようにするのが楽しいと。たとえ失敗やくじけることがあったとしてもその逆境をバネにして起き上がる力を持ち、たくましく生きて欲しい。「雨にも負けず風にも負けず、生きていける人になれたらいいなあ。」野菜づくりを通して、子ども達へのメッセージだと感じました。